

あなたも 一緒に

大田区 で！



令和8年度 大田区教員公募



大田区教育委員会



大田区の主な



STEAM教育等の教科等横断的な学びの推進



大田区は未来を創る力を育成する「STEAM教育」を推進しており、令和7年度から小学校第5・6学年対象に区独自教科「おおたの未来づくり」を実施しています。

「おおたの未来づくり」は児童が、地域の企業や団体、区役所からの依頼や相談を受け、「ものづくり」や「地域の活性化」に取り組む教科です。「STEAM教育」を通じ、先生方も、こどもたちも期待に応えようとやりがいをもって学習して取り組んでいます。また、先生方は「おおたの未来づくり」を通じて、こどもたち一人一人の個性が輝き、チームで協働して取り組む、いま求められている授業力を磨くことができます。

中学校にも段階的に導入を進め、令和11年全校実施の予定です。



二次元バーコードから
サイトをチェックだぴょん！



国際教育の推進



東京国際空港(羽田空港)を有する大田区では、グローバル人材の育成を目指し、国際教育を充実させています。

おおた国際教育推進校である、大森東小学校と羽田中学校では、すべての時間で外国語教育指導員(ALT)を配置するなど英会話を中心とした英語教育の時間を充実させています。また、大森東小学校では「おおたグローバルコミュニケーション科(OGC科)」を実施しています。両校の成果を生かし、大田区では、ALTとこどもたちが協働的に学びを深める英語学習を進めています。

また、中学校では夏季休業期間中に友好都市のセーラム市(アメリカ合衆国)やパース市(オーストラリア連邦)などに、12日間の海外派遣を行っており、教員も引率者として同行してもらっています。



大森東小での授業風景



部活動の地域展開



「顧問業務による教員負担の軽減」「生徒が本当にやりたい部活動を選べる」「生徒がさらに専門的な指導を受けられる」ことを目的に、部活動の地域展開を推進しています。

現在、中学校28校すべてに部活動の外部指導者や区の任用による部活動指導員(各校2名以上、計70名)の配置に加え、14のモデル校で、より専門的な部活動指導及び運営を行うため、部活動業務委託による指導員を配置しています。

一つの学校にハイブリッド的に様々な部活動指導者を配置することで、学校部活動という地域連携の枠組みの中で、教員それぞれの部活動に対する考えに応じ、負担軽減を図る仕組みを整えています。



ダンスチーム活動の様子

教育施策



←詳しくはこちらから



教員をサポートする人材が豊富！

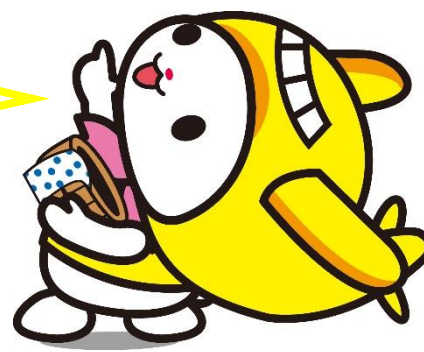
近年、学校教育に求められることは増加しており、実際に児童・生徒の指導にあたる先生の教材研究の時間の確保やライフワークバランスが問題となっています。大田区では、多くの区費負担の専門スタッフを学校に配置することで先生方の負担軽減を図っています。

また、令和6年度から欠員に対する代替教員の確保が困難な状況を即時打開・支援する教員「おおたみらいティーチャー」を区独自採用しています。

本区では、困難な状況にある先生を決して一人にはいたしません。教育委員会にはスクールロイヤーが常駐し、いつでも法的なアドバイスを受けることができます。教育委員会も含めた組織的な対応で、先生方一人一人をサポートします！

職名	職務内容	勤務形態
おおたみらいティーチャー	教科指導、生活指導、特別活動指導、学級担任の支援・補助等	1日7時間45分・週4日
学校講師	少人数指導授業、正規教員の負担軽減に伴う授業	週24時間以内
教員支援員	教材・資料の印刷等で教員を支援	1日6時間・週4日
読書学習司書	司書教諭の補助、支援等	1日6時間・週4日
部活動指導員	部活動の指導・運営・管理(教員の代替)	1日4時間・週5日
スクールソーシャルワーカー	家庭環境等に配慮の必要な児童・生徒及び家庭の支援	1日7時間45分・週4日(教育センター配置)
スクールカウンセラー	学校内でいじめ・不登校等の相談対応	1日8時間・年間38回派遣
理科指導専門員	理科教員への授業力向上の巡回指導、こども科学教室運営	1日7時間45分・週4日
理科支援員	理科授業で観察・実験の補助	各校により異なる
学校特別支援員	特別な配慮を要する児童の指導にあたる教員の支援	1日6時間・週4日
学校特別補助員	特別な配慮を要する児童の指導にあたる教員の補助	各校により異なる
学習補助員	補習時間における学習指導	各校により異なる
学校危機対応支援専門員	関係機関と連携し、問題の早期解決サポート	1日7時間45分・週4日
生活指導支援員	問題行動の未然防止、早期解決を支援	1日7時間45分・週4日
登校支援員	不登校児童のフォロー	各校により異なる
生活指導補助員	特別な配慮を要する児童・生徒の指導にあたる教員の早期支援	各校により異なる

この他にも、先生たちを支える
いろいろなスタッフがいるぴょん！



ICT機器活用への支援が充実！



- ・全校の教室に、スライドレール式電子黒板を設置
- ・学習系端末は教員用に、Chromebook及びWindows端末を配備
- ・教育用プラットフォーム「まなびポケット」を導入
- ・校務系端末は、C4thを利用
- ・Google Workspace for Education、ミライシード(オクリンクプラス、ドリルパーク、テキストパーク等)の他、情報モラル教育、図鑑、自動採点等、多数コンテンツを導入
- ・月6回巡回するICT支援員が授業中の操作支援や校内研修を実施

おおたICT教育センター

大田区教育委員会では、GIGAスクール構想により整備された一人1台の学習基盤等を、児童・生徒にとっては「文房具」として、教員にとっては「教員」として、日常的・継続的に活用していきたいと考え、ウェブサイト「おおたICT教育センター」を設置しました。

大田区のICT推進の下で実践できるICT授業利活用事例の収集と共有を通して、ICTの活用が確かなことではなく、「当たり障り」のこととなるようにするとともに、児童・生徒の「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげていきたいと考えております。

ICT教育推進にかかわる資料やサイトへのリンクもまとめております。ICTを活用した教材研究等に御活用ください。現在、大田区の先生方のICT授業利活用事例を収集しております。引き続き、事例の提供に御協力ください。

ICT教育推進モデル事例

小学校

大田区立小学校等ICTシステム一覧

ICTで利用できるコンテンツの紹介

ICT教育通信

ICT教育推進モデル事例

中学校

教科書

ICT教育伝聞紙

情報モラル教育通信

マニュアルサイト

大田区プロフィール

大田区は、23区の中で最大の面積を有し、全国的に見ても大規模な自治体です。羽田空港、製造業をはじめとした国内有数の産業集積、にぎわいあふれる商店街、海辺や台地、多摩川など豊かな自然と美しいまちなみ、日本考古学発祥の地と呼ばれる大森貝塚との深いつながり、大正から昭和初期にかけて多くの文人や芸術家が暮らした、馬込文士村と称される馬込・山王地域などを有し、「**東京の縮図**」といわれる多くの魅力と可能性をもったまちです。

大田区の主要駅



大田区の学校について

学校数

小学校 : 60校（うち、特別支援学校 1校）

中学校 : 28校

教職員数、児童・生徒数

教職員：約2,600人

児童・生徒：約40,000人

土曜授業の取り扱い

令和5年度まで
年11回(月1回)実施



令和6年度から
年3回(各学期1回)、学校公開日を実施

特別支援学級等設置校一覧

○知的障害特別支援学級（固定級・小学校）

	学校名	所在地
1	大森第五小学校	大森本町1-10-5
2	入新井第一小学校	大森北4-6-7
3	馬込第二小学校	南馬込3-10-1
4	池上小学校	池上1-33-8
5	池上第二小学校	中央8-9-1
6	東調布第一小学校	田園調布南28-7
7	雪谷小学校	南雪谷3-9-23
8	洗足池小学校	南千束3-35-2
9	東糀谷小学校	東糀谷5-18-23
10	出雲小学校	本羽田1-2-4
11	六郷小学校	東六郷3-7-1
12	西六郷小学校	西六郷2-3-1
13	矢口西小学校	下丸子1-7-1
14	矢口東小学校	東矢口3-9-20
15	蒲田小学校	蒲田1-30-1
16	南蒲小学校	南蒲田1-12-11

○自閉症・情緒障害特別支援学級（固定級）

	学校名	所在地
1	大森東小学校	大森東1-29-1
2	嶺町小学校	田園調布南6-10
3	道塚小学校	新蒲田3-3-18

○聴覚障害通級指導学級

	学校名	所在地
1	入新井第一小学校	大森北4-6-7
2	北糀谷小学校	北糀谷2-2-5

○視覚障害通級指導学級

	学校名	所在地
1	東調布第三小学校	南久が原2-17-1

○言語障害通級指導学級

	学校名	所在地
1	入新井第一小学校	大森北4-6-7
2	東調布第三小学校	南久が原2-17-1
3	北糀谷小学校	北糀谷2-2-5
	志茂田小学校	西六郷1-4-2

○知的障害特別支援学級（固定級・中学校）

	学校名	所在地
1	大森東中学校	大森東4-1-1
2	大森第八中学校	大森西2-21-1
3	馬込中学校	西馬込2-35-6
4	東調布中学校	田園調布南29-15
5	石川台中学校	石川町2-23-1
6	羽田中学校	東糀谷6-10-12
7	六郷中学校	仲六郷3-11-11
8	志茂田中学校	西六郷1-4-10
9	矢口中学校	下丸子2-23-1
10	蓮沼中学校	西蒲田2-3-1

○自閉症・情緒障害特別支援学級（固定級）

	学校名	所在地
1	蒲田中学校	蒲田1-12-5

○聴覚障害通級指導学級

	学校名	所在地
1	御園中学校	西蒲田8-5-1

○夜間学級

	学校名	所在地
1	糀谷中学校	西糀谷3-6-23

○チャレンジクラス

	学校名	所在地
1	御園中学校	西蒲田8-5-1

学校規模(通常学級)

小学校	: 6 ~ 30 学級
中学校	: 6 ~ 18 学級

サポートルーム巡回

小学校	: 18グループ編成(1グループ 3校 巡回)
中学校	: 6グループ編成(1グループ 3 ~ 4校 巡回)



大田区では余剰時数が少なく、
なんと夏季休暇等取得推進日が約2週間もあるんだぴょん！
たっぷりフレッシュできるんだぴょん！



昨年度、公募で大田区に転入された先生にインタビューするぴょん！



はねぴょん

大田区の公募に応募した理由は？

大田区の「笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力を育てます」という理念に共感し、自分の経験を生かしながらこどもたちの成長を支えたいと考え、公募に応募しました。

永

入新井第一小
永井先生
(主任教諭)

「ものづくり」の文化を教育活動に取り入れている点に魅力を感じて応募しました。初任校が大田区の小学校で、「ものづくりフォーラム」をはじめ、教育の場で自分の思いを形にすることができていました。約10年が経過し、「おおたの未来づくり」の創設など、更なる教育の充実を知り、応募しました。また、学校の取り組みを支持する地域の方が多いことを知り、さらに魅力を感じました。

橋

徳持小
橋本先生
(主任教諭)

大田区は私にとって「心のふるさと」だからです！
以前、8年間区内の中学校に勤務し、教師としての楽しさを教えてくれた純粋で思いやりのあるこどもたち、どんな時も一緒に考えて行動し、挑戦し続けることの楽しさを教えてくれた職場の仲間たちと出会い、たくさんのことを学びました。もう一度、自分を育ててもらった場所に戻り、恩返しがしたいと思ったからです。

小

大森第三中
小関先生
(主任養護教諭)



大田区にきてよかったことや魅力は？

コミュニティ・スクールの取組を通じ、保護者や地域の方と学校が同じ方向を向いてこどもたちの成長を支えていると実感しています。また、「おおたの未来づくり」の考え方のもと、こどもたちが主体的に学び、自分らしく成長できる環境づくりが進められていることも大田区ならではの魅力だと思います。

永

私は家庭科の専科教員ですが、研究会に大勢の仲間がいるため、常に自己研鑽ができます。教育活動で使用するICTの環境も整っていて、授業改善に生かしやすいと感じています。給食も、とてもおいしいので、午後の指導の活力になります。

橋

こどもたちや保護者の方々が温かく、教員同士の仲が良いところです。部活動指導員や登校支援員など学校や教員をサポートする人材が配置されており、ライフワークバランスを保ちながら働けます。

小



職場での働きやすさや雰囲気は？

永

時差勤務などの制度も活用しやすく、ライフワークバランスを大切にしながら働くことができます。私自身も子育て中ですが、家庭と仕事の両立を図りながら、安心して教育活動に取り組むことができます。そのような環境があるからこそ、こどもたちと向き合う時間や授業づくりにより力を注ぐことができていると感じています。

橋

こどもにも、保護者にも、同僚にも、とてもあたたかく接する先生が多いことが一番心地よいと感じています。分からないことも聞きやすい雰囲気があり、仕事が進めやすいです。学校内のサポートスタッフの方も大勢いらっしゃるので、大変助かっています。

小

仲間意識が強く、どんな時でもONEチームとなって取り組んでいるところが好きです。また、どんなことも笑顔で親切・丁寧に教えてくれるので優しさにあふれています。



最後に、大田区の公募への応募を検討している方へメッセージを！

永

大田区には、こどもたちの今と未来を真剣に考えることができる環境が整っていると感じています。新しい環境に飛び込むことは不安もあると思いますが、それ以上に多くの学びや出会いがあります。こどもたちの成長を支えながら、自分自身も成長できる環境だと考えています。

橋

公募は、「目指すこどもの姿」の実現に近づくための近道になります。自ら志願するということは、求められることも多くなり、それなりの責任や努力が必要になりますが、同時に自分のアイディアで実現できることも増えます。それは今現在の自分だけでなく、将来の自分への投資となり、大田区全体のこどもたちを支えることにつながると考えます。私たちの大田区で一緒に働いてみませんか？

小

学校現場のことを一番に考え、教員が働きやすい環境を作ってくれる教育委員会、素直でかわいいこどもたち、協力的な保護者、困った時に助け合える教職員、仲が良く学びの場となる養護部会。これらは他地区へ異動したからこそわかる大田区の良さです。これから一緒に働けることを楽しみにしています。



協力ありがとうございます！



令和8年度 大田区公募実施について



募集枠

- ① 小学校（全科等）教員枠
- ② 小学校英語専科教員枠
- ③ 中学校（各教科等）教員枠
- ④ 特別支援学級・教室等教員枠
- ⑤ 区立特別支援学校教員枠

日程

- 申込開始日 10月1日（木）
- 選考日程の通知 10月下旬～11月上旬
- 選考実施期間 11月中旬～下旬（予定）
- 選考結果通知 12月中旬

HP



こちらから、
ご確認ください！

大田区教育委員会 公募

検索

※令和8年7月時点の予定であり、変更となる場合がございます。

熱意ある皆様のご応募をお待ちしております！！



大田区公式PRキャラクター

はねぴょん

©大田区